

(前頁より続く)

推薦理由;現在、有馬温泉では観光案内所前ガイドとまち歩きガイドが名物となり温泉の復興と活性化に大きく貢献しており、有馬温泉観光協会からは有馬には欠くことが出来ないものと高く評価されている。また、多くの観光客からは有馬に来てよかったとの評価を得ている。当グループの活動については次のとおりマスコミ等でも取り上げられている。

○新聞取材;

H16.5.1. 神戸新聞、

H20.6.5. 神戸新聞ボイスール、

H20.11.22 産経リビング

○テレビ取材

中京TV,サンTV,テレビ大阪、三重TV

○ラジオ取材 ラジオ大阪、ラジオ関西

1. 組織活性化問題への取り組み

【企画委員会】取り組み結果報告

企画担当理事 国際11期 長谷川 洸士

部会活性化問題と区会活性化問題が懸案事項であったが、本年度は「区会活性化対策」が急務であることから、区会活性化問題に絞ってプロジェクトチーム「区会活性化推進委員会」を組織し、集中審議を重ねた。→区会活性化推進委員会報告の項参照。

2. 諸制度(取扱)、諸施策の見直しの取り組み

(1)定期総会対策

①総会運営上の問題点とその対策検討、具体化(8月、1~3月)

②総会の第2部の運営上の問題点とその対策検討、具体化(8月、1~3月)

(2)ロゴマークの取扱要領の検討、新規制定(5月~6月)

(3)経理規定に係るルールづくりの検討、改定(7月)

(4)第4回グループわ スキルアップ講座の検討、具体化(10月、12月~1月)

(5)H21年度グループわ P R対策と新会員勧誘対策の検討・具体化(10月、12月

~1月)

(6)イベント事業実施計画の見直しと対応検討(11月~12月)

(7)表彰制度の検討と制度発足の具体化(9月、1月~3月)

3. 新規事業案件検討の取組み

(1)長田区二葉小旧校舎活用事業 →随時関係先と協議中。

(2)リサイクル工房あずま管理運営委託事業 →応募したが、採用されず。

(3)環境局グリーンカーテン事業・小規模通所介護施設への訪問ボランティア事業 →関係先から検討取り下げ。

4. 諸規定・規程類の見直し・新規制定の取組み

(1)見直し・改定 〇運営委員会規約(4月)

(2)新規制定

①ロゴマークの取扱要領(6月)

②規程管理規定(1月)

③総会議事運営規程(2月)

④表彰規定(H22年度表彰要領)(2月~3月)

⑤個人情報保護規程(2月~3月)

⑥文書管理規定(2月~3月)

【区会活性化推進委員会】取り組み報告

企画担当理事 国際11期 長谷川 洸士

1. 区会活性化推進委員会の編成と発足(第1回、6月)

本部役員(7名)と全区会長(9名)から成る「区会活性化推進委員会」を発足させ、毎月運営委員会後、活性化推進に向け集中審議する体制をスタート。

2. 区会運営の問題点洗い出しと打開策検討(第1~3回、6月~9月)

理想に走りすぎないで、地についた実態改善策を探っていく基本姿勢を申し合わせ、区会運営の問題点洗い出し作業とフリートーキングを重ねた。